

園だより No. 1

大沢幼稚園園長 長友 六月

TEL (762) 4389 (代)

FAX (762) 4386

<http://www.ohsawa.ednet.jp/>

緊急連絡先 080-2344-7595

ご入園・ご進級 おめでとうございます

大沢幼稚園は、幼保連携型認定こども園大沢幼稚園へ移行し3年が経ちました。3歳からの幼児教育と0歳児からの乳児保育を合わせた施設としてこれからも皆さまや地域の方々に子育てサービスを提供して参ります。

さて、我々は、かつて経験をしたことがない時代の中を生きています。自然災害、そして、新たな感染症が起こるかは誰にも予測が付きません。コロナ禍を通して、私たちは、今まで以上に人間的なふれあいが少なくなってきた。核家族化や少子高齢化、開発による子どもの遊び場の減少、管理主義や合理主義の横行……。こんな時こそ、「どう生きるべきか」我々が生きる意味を問い直す時がきています。人間にとって最も大切な相手を思いやる心は、「人と人とのふれあい」「人と自然とのふれあい」の中から育まれるものだというこの意味を今一度問い直し、園は子ども達の心のよりどころになっていくことに全力を注ぎます。

さて、世の中はものすごい勢いで変わっています。今までの価値観、技術、すべての物が新しいものに造りかえられていくと言っても言い過ぎではないような時代になりました。この先の未来は、10倍速、20倍速で進んでいく時代です。戸惑いと心配を感じますが、思い切って、気持ちを切り替えていくことが大事だと思います。“人のほんとうの心”泣いたり、笑ったり、美しいものに感動し、醜いものに嫌悪を抱く、ことの善悪をわきまえるのは、やはり人の心でどんな時代であろうと不変の真理だと考えます。

人の心と共に変わらないのは、春のおとずれ、鳥のさえずり……。大自然です。季節であり、四季の変化です。自然は不変であり、自然を破壊すれば、必ず自らにその罰がやってきます。

人と向き合い、自然と向き合い、そして自分と向き合うのが幼稚園であり、自然を感じる人のこころ。その関わりを何よりも大事にして教育・保育にあたります。

大沢幼稚園の教育方針



- 元気で健やかな体を育てる
- 自由で伸びやかな心を育てる
- 明るく穏やかな思いを育てる

そして、大沢幼稚園の保育方針は、指示・命令・禁止をなるべく控えた「待ちの保育」を行います。子どもにとって大人の存在（親・教師）は、まず安心感を与え

る存在です。放任的な育て方や指示や命令を与えすぎる育て方は、自主性が伸びていきません。子どもが伸びるタイミング、子どもが本当の意味で必要としているそのタイミングに必要な環境を整える。大人（保育者）は子どもの発想や空想に耳をかたむけ、寄り添いながら子どもの豊かな想像力と創造性を育てる。このことで、将来にわたる“自分らしく生きる力”が育つと考えます。

これらの教育方針ならびに保育方針を胸に一丸となって保育にあたる所存でありますので皆様方のご理解とご協力をお願い致します。

“強くたくましい体と優しい心”しなやかな感性（人間育成）を大沢幼稚園は目指していきます。

園のスタッフ紹介 **園長** 長友 六月

副園長	子育て相談・苦情窓口	長友裕美	
副主任	通園バス 園庶務	松田 淳	
幼児指導主任 乳児指導主任	支援コーディネーター 教育計画立案・指導	大貫由希子 内川絵美	
ゆり		鈴木由奈	幼児副指導主任 八木三輪子
すみれ		高橋日菜	
さくら		岡田詩織	
たんぽぽ		小杉美里	
もも	栗城あいり	池脇由実 仲松まどか 白井日菜子	幼児担当 野田千尋
いちご	野々村杏美		
ちょうちょ みつばち（2歳児）	小俣美由紀 杉内郁美 山口実咲 岡本彩芽 田口璃々子 青木香里		乳児副指導主任 大室陽子
みつばち（0・1歳児）	佐瀬明美 本山美羽 小川夏帆 鶴岡智美		
保育補助	相内迪子 江成千鶴 古小路瞳 高橋みき		
元気のもり （子育て支援）	0.1.2.3.才児 年齢別活動	菱山智恵美 芹澤菊野 三村真弥 倉本宏美	
事務	中村 環	※白石華子（育休中）	
もりぞう号	立原信一	バス添乗 曾根美津子 井上由利香	
やさい号	黒田秀昭		
環境整備員（清掃等）	佐野光子	勝 洋子	大貫清夫
保育補助員	矢部奈未	永井 魁	
外部指導員	山下愛絵（美術）	矢部奈未（音楽）	染矢郁海（ダンス）
	原田 剛（コラソン）	園田尚弘（コラソン）	谷田部誠也（サッカー）
長南理子（年長文字）	若山加津江（年中文字）	Satoko（英会話）	Sayaka(英会話)

「いざ、という時に備えて」園では、避難訓練を月に一回程度行っています。

日ごろの備えがあったからこそ、大地震でもパニックになることはありませんでした。訓練では、地震と火災を想定した訓練を行います。いつ起こるかわからないものですので、一斉活動中・自由遊び中・バスの運行時間中など、子どもが安全に避難できることを目的として実施しています。

園では、4つの約束を子どもとしています。

①おさない ②はしらない ③しゃべらない ④どらない

お家でも、災害時にどのようにするか話し合ってください。

お迎え（引き取り）訓練の実施について 東日本大震災の時には、バ

スは運行できず、保護者の方が迎えに来るまで園で待機をしました。園では、停電による、電話、信号などのライフラインがなくなった場合（安全にバスの運行ができないと判断した場合）、保護者が迎えに来るまで園でお預かりすることになっています。そのような災害時に備え、各自でお迎え訓練をして頂きたいと思います。送りやお迎えの時に家から園までを自転車や徒歩で安全を確認しながらの各自でのお迎え訓練をお願いします。

各自でのお迎え訓練を行いましたら、担任に提出してください。4.5月中には行うようにしてください。何らかの事情がある場合はご相談ください。

----- き り と り -----

提出期日 5月31日

幼保連携型認定こども園

大沢幼稚園長殿

お迎え訓練を 月 日 に行いましたので、お届けします。

クラス _____ 氏名 _____ 保護者名 _____

<訓練方法> 徒歩 _____ 自転車 _____ その他 _____

所要時間 _____